

新宮山彦ぐるーぷ第1923回
**行仙宿・行者堂に修復「役行者尊像」荷上げ安置及び
 ソーラー発電用バッテリー交換配線など**

◇実施日；2017年04月14日(金) 晴

◇参加者；山上皓一郎、川島 功、沖崎吉信、濱野兼吉、児嶋道夫、畑林秀味、大江加予子、梶野照雄、青木宏充、
 仏師；浅村朋伸。 10名。
 下北山村役場・地域創生推進室・和田英樹、仲 遥也。

行者堂安置の「役行者尊像」は傷みが激しく、昨年7月に奈良市秋篠の浅村朋伸・仏師に修復を依頼していました。

本年、4月6日に奈良市秋篠の浅村仏師宅に聖護院門跡・宮城泰年門主様が訪問され、尊像内に納める「由緒併願文」胎内文書を持参され、浅村仏師により尊像内に納められました。

10日に修復が完了したので14日に行者堂に荷上げ安置したい旨の連絡があり、13時に仏師と補給路登山口合流を決める。

菜種梅雨も一段落しそうであり、順延になったソーラー発電用のバッテリー交換配線と連休に備えた行仙宿への食料・資材の荷上げを兼ねて、急遽実施する事になり参加者を募った。

土日は、南奥駆道(行仙岳)持経宿(前鬼)間の点検巡視の行事を企画していましたが、天気予報では曇り・雨の天候であり13日(木)に中止を決定した事により、持経宿への池郷・白谷林道の事前走行点検が不要となり、補給路登山口に9時半に集結する事になった。

連休に備えた行仙宿への荷上げ品は、5kgプロパンガス・梯子(大江さん寄贈品)・缶ビール5箱とした。

小森湖畔等の桜は、ようやく満開で春本番を実感する。モノレールに荷を積み梶野・山上さん以外は、空荷でモノレール終点まで歩いて登る。終点辺りのタムシバが白く咲き始め、登

山道沿いの満開のアセビの花を見ながら荷上げ品を担ぐ。



モノレールに荷物積む



行者堂前に幟旗立て



荷を担いで到着

児嶋・梶野両氏は、先般ソーラーパネルを40W↓100Wに取替えているので、今回バッテリーは20A(2個で切替)↓60A交換に伴う配線作業をして頂く。

その他の方は、行者堂内の清掃や5月17日の開眼供養の事前準備として三宝及び幟旗のポール固定状況と重複しない幟旗を確認し幟を立てる。

堂内はカビが発生しているので、濡れた雑巾では無く、乾いた雑巾で堂内の棚の上下、天井を乾拭きする。



行者堂内棚下の乾拭き



バッテリー取替配線



昼食懇談中

作業を中断し11時30分から昼食。

浅村仏師の出迎えと荷を担ぐ手伝いに梶野・濱野・川島は、行仙宿を12時に出発して補給路登山口へ。

12時45分に下北山村役場の和田・仲君が、沖崎氏から聞いたと村報の取材に來られる。13時に青木氏が到着、見頃の吉野千本桜の車で混雑し遅れたと昼食。13時10に浅村仏師の車が到着、台座と本像の2梱包箱と錫杖の長円梱包をモノレールに乗せ、梶野が運転し浅村仏師と終点へ。



役場の方と名刺交換

青木氏着き昼食

台座と尊像梱包箱

役場職員と濱野氏は徒歩で、青木・川島は折り返しのモノレールで登る。

梱包箱1個を担ぐと申出したが、運搬安置する迄は請負った仕事であると固辞され、荷上げに2回往復されるがお任せした。

梶野・青木氏は、浅村仏師が荷上げに戻る迄終点で待機。

残っていた缶ビール1箱を担いだ濱野氏及び役場職員に追いつき一緒に登る。第二サコガレ場を下った地点で、残った梱包箱を担ぎに下りられる浅村仏師とすれ違う。

濱野・川島等は行仙宿14時着。この間に行者堂内は、清掃及びお供えが取り揃えられ、尊像設置する準備が整っていた。

14時半に梱包箱担いだ浅村仏師・梶野・青木氏が到着。

梱包箱のクッション材を取除き台座を設置。修復前はかなりバラけた状態だったので、修復され見違える見事な台座に感嘆する。次いで尊像本体が台座に設置され、正面を向くように台座を動かし調整され、格式ある役行者尊像が蘇り無事安置された。



設置準備の整った行者堂

2個目の梱包箱到着

梱包箱クッション材除く

お供えをして灯明・線香を立て、浅村仏師の道師にて、般若心経の勤行をし、記念写真を撮る。



行者尊像位置調整

安置後の勤行前

安置尊像と仏師

宿内に移りコーヒーで休憩。バッテリー交換配線作業は継続中である。

作業が一段落した時点で、浅村仏師に修復代を支払いし、感謝と御礼を述べた。



参加者の記念撮影



バッテリーの屋内配線

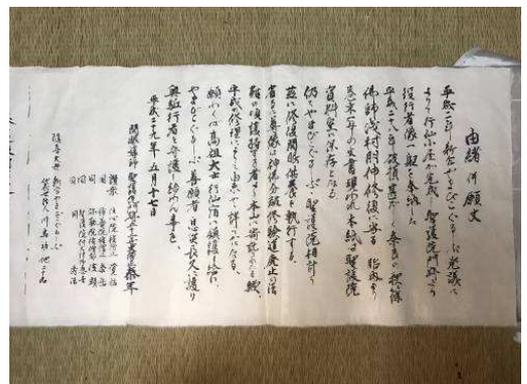


補給路登山口に下山

慌しく後片付け・戸締りをして16時前に下山して、補給路登山口で解散とした。
 帰路、ジョギング中の上平前下北山村村長と出会い、経緯を説明し開眼供養法要への出席を御願いした。
 電源開発㈱橋本流通事業所から沖崎氏に電話があり、浦向で折り返し電話をすると、来週金曜日に定期寄贈品及び「くい丸；60本」の荷上げする際に、モノレール借用の打診があった。

行動タイム

新宮8:00→9:20補給路登山口9:35→10:25行仙宿→作業→
 11:30昼食12:00→12:25補給路登山口13:20→モノレール終点
 から2回荷上げ(台座・仏像本体)→14:30行者堂→安置・勤行
 15:00→行仙宿15:55→16:25登山口で解散16:30→18:00新宮。
 (記；川島、写真；川島・梶野)



胎内文書「由緒併願文」